

ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム
平成 28 年度第四回企画運営委員会議事概要

【日時】 2016 年 9 月 1 日（木）12 時 10 分から 13 時

【場所】 情報科学 C 棟 401 室

【出席（敬称略）】 清水（委員長・情）、尾上（情）、藤原（情）、若宮（情）、谷田（情）
松下（情）、原（情）、難波（生）、平岡（生）、細田一（情）、中村（基）、石井（生）
中野（生）、EUM（情）

[遠隔参加] なし

[事務局] 松岡（情/事務長）、鐘ヶ江（情/大学院係長）、徳野（情/部門事務局長） 磯田（情/部門事務）、岡本（情/部門事務）、井汲（情/部門事務）

【欠席（敬称略）】 井上（情）、増澤（情）、村田（情）、藤田（生）、大澤（生）、八木健（生）
柳田（生）、近藤（生）、石黒（基）、細田耕（基）、宮崎（基）、松岡（サイバー）
谷川（情/部門事務）、森田（生/部門事務）

配布資料

HWIP ホームページ教員用ページにアップします。（パスワード：HWinnovation）

議題

(1) 教務委員会（資料あり）

○今年度の教務活動について進捗報告があった。

- ① 2 年次、第 2 回の学内アウトリーチを今年度は学祭に合わせて実施を企画。
- ② 3 年次 HW インターンシップは人数が少なめだが、予定のある学生は多い。
- ③ 学生アドバイザー委員会に関連して、早期修了の可能性のある履修生がいる。
- ④ FIT2016 について、本プログラム履修生もパネラーとして参加予定。
本催しはプログラムオフィサーの小粥先生も世話係になっている。
- ⑤ 指導教員へのガイドの作成について、内容は本プログラムと研究科科目とのすり合わせ等に関するもの。
- ⑥ R-QE について、2017 年 1 月 24 日に情報 C 棟で実施予定。

(2) 選抜委員会：特になし。

(3) 海外連携委員会（資料あり）

○海外派遣について現状報告があった。

- ・短期は順調だが、インターンシップについては少ないので、指導教員にもできる

限り協力をお願いしたい。

○海外研修は欧州の3つの研究所を訪問予定。

○外国人留学生の履修生向け危機管理ハンドブック(マニュアル)の英語版ができた。

(4) 産学官連携委員会 (資料あり)

○報告書の利用の仕方や書式の変更について検討中である旨の報告があった。

(5) 広報企画委員会

○国際シンポジウムについて (資料あり)

・広報物やホームページも作成予定で、すでに業者の選定も終わった。

・ノベルティのことも検討したい。

○リーディングフォーラム2016について (資料あり)

・学生と産学のマッチングに近い位置づけになっていること等、これまでの本フォーラムと今回との違いや、詳しい内容について説明があった。

・S評価となったこと関連し、明示的な教員に対する動員等はないが、積極的な参加をお願いしたい旨の発言があった。

○リーディングプログラム合同説明会について

・10月18日(吹田地区)、27日(豊中地区)で開催される合同説明会について説明があった。

○山形大学からの訪問について

・9月27日の訪問について協力依頼があった。

(5) その他

○OISTの来学(8/23、24)について (資料なし)

・当日のプログラム等について説明があった。

・OISTに訪問する機会の設定について発言があった。

○リーディングプログラム履修生の学位記作成スケジュールについて(資料あり)

・次のとおり発言があった。

① 本プログラム履修生で早期修了者の出る可能性があること。

それに関連して、1期生、2期生の指導教員に対して、平成29年3月修了予定者の有無を9月中に照会すること。

② 本プログラムに係る早期修了の基準とその手順を12月までに決めたいこと。

③ ②について今後本委員会で具体的に審議いただく可能性があること。

○国際シンポジウムについて(資料あり)

・WGをつくって詳細なスケジュールを検討し、またWG構成員に講演者の依頼についてご尽力いただいたこと。

・講演を聞かせたいのは、本プログラム履修生、本学他プログラム履修生、他大学教員、また市民にも公開できればと考えていること。

次回：10月6日 12:00-13:00 情報科学研究科 C棟4階 C401